

対 策 一 覧 表

【山崎小学校】（第 2 次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P 1）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	国道328号線	山崎小前 横断歩道	道路がでこぼこして、穴が開いていることがある。	定期的な道路の維持管理をお願いしたい。	県	定期的な維持管理に努める
2	県道392号線	折小野入口の精米店横	通学路横の空き家の屋根が崩れており、通行するのに危険である。	建物撤去または進入禁止区域の柵をお願いしたい。	町	昨年度から引き続き役場の空き家対策関係部署へ対応依頼中

【盈進小学校】（第 2 次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P 2—P 5）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	宮之城祁答院線	東内科近く十字路口	ホーブタウン方面と木原外科方面の峠付近。車の通行も多い。	(県)歩道設置については、事業中個所の進捗状況や優先度等を踏まえ検討。 (警)速度規制されていないことから、交通量等を調査の上、規制の実施を検討。基準を満たさない場合は規制の実施は困難	県 警察	経過観察 現在の道路交通環境等を踏まえると現時点では規制の必要性は低い
2	国道267号線	宮之城屋地みのり園前	側溝にふたがないため、子供が落ちたら危ない。	側溝のふた	町	経過観察
3	町道五日町西ヶ迫線	ふくし園からウッドタウンの方へ渡る道路	ミラーがないので危ない。	ミラー設置を希望。	町	R 5 年度実施予定であったが設置場所調整に時間を要しており保留中
4	町道愛宕前岡 1 線	愛宕※	愛宕から下りてきて郵便局へ曲がるとき、ミラーがなくなっている。	ミラー設置を希望。	町	現地を確認の上対応を検討する
5	町道五日町西ヶ迫線	城之口※	宮中下の十字路口 路側帯が狭く、歩行者と自転車の離合時に危ない。	路側帯の拡張を希望。	町	
6	町道古城線	船木下公民館近く	防火水槽に柵がない。	防火水槽柵設置を希望。	町	
7	町道川原線	川原交差点～マツダカメラ付近まで	歩道が古くて、つまづいて転んだりする。	歩道の補修を希望。	町	
8	国道504号線	泊野※	元三腰ストアー近くのスクールバス停付近 緩やかなカーブで交通量が多い。スピードを出している車がいる。	「スピード落とせ」の看板や「スクールバス停あり」の看板の設置を希望。	県 町	今年度「スピード落とせ」の看板設置予定
9	東郷山田宮之城線※新規	現玉園商店横	一旦停止のラインが消えている。止まらない車も多い。	一時停止のラインを修復。横断歩道の設置。	警察	通行量等から横断歩道の設置必要性は低い方に該当する位置停止のライン補修は上申中
10	信教寺横通り線※新規	信教寺付近の十字路口	一旦停止のラインが消えている。止まらない車も多い。	一時停止のラインを修復。横断歩道の設置。	警察	国道から上がってくる方は一旦停止を廃止し、左右からの 2 方向のみの一旦停止とする予定 一旦停止補修は上申中

【佐志小学校】（第 2 次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P 6—P 7）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	町道屋地佐志線	あながわ交差点	横断歩道がなく、横断時は危険	(警)交通量等を調査の上横断歩道の設置を検討。基準を満たさない場合は設置は困難。	町 警察	横断歩道設置の方向で進めている
2	国道504号線	田原交差点	交差点の田原線方面の歩行者横断の信号機の青信号の時間が短い。児童が余裕をもって横断できない。 横断歩道が消えかかっている。	信号機の「青」の時間帯を長くする。 舗装工事に合わせて横断歩道の白線の引き直し	県 警察	R 7 年度に交差点の改良予定があるため、その際に可能な範囲で対応を検討する
3	国道504号線	田原交差点	車線分離標の間をバイク等の車両が度々通行する。児童の歩行にとって非常に危ない。	警察との連携	県 警察	民地の駐車場であり完全締切は困難なため今後対応を検討する
4	町道佐志本通り線	佐志区交流館駐車場入り口車道	車両の停止線がなく危険	停止線の設置	県 警察	経過観察
5	町道佐志本通り線	ほたる公民館横	用水路が大雨の時、あふれ出て、危険	用水路の増幅等	町	用水路の根本的な改修が必要で県と協議中
6	町道佐志本通り線	通学路の歩道	段差やくぼみがあり、児童の登下校に危険がともなう。	段差やくぼみをなくし、平坦にする。	町	用水路の根本的な改修が必要で県と協議中

【鶴田小学校】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P 8—P 9）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	町道上下大迫線	上下大迫公民会入口 道路左側	歩道に落石有（少量）	整備方法について検討	町	経過観察
2	町道新田線	保健センターへ向かう 道路左側	長い区間で側溝に蓋がない。	一部設置予定→蓋が増えているのかどうか確認が難しい	町	経過観察
3	国道267号線	湯田中から西湯田原 境	歩道に樹木が覆いかぶさっている。	樹木の伐採	県	本来は所有者が伐採すべきものであるが、安全確保の必要がある場合については管理者で伐採したい
4	町道湯田原停車場線	旧鶴田駅前	横断歩道のないところを渡るため危険である。	横断歩道の設置	警察	交通量からすると横断歩道の設置必要性は低い。利用者へ注意を促しながら現段階では経過観察

【柏原小学校】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P 10—P 11）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	県道鶴田定之段線	紫尾小から小久保商店までの歩道	タイルが盛り上がり、沈下したりして歩きづらいところがある。	歩道補修 抜本的な歩道路面の不陸の解消については、街路樹撤去が必要である。	県	R 6 年度完成予定
2	県道紫尾虎居線	村田竹材企業組合付近～砂子田自動車付近まで	新しい住宅が建ち、10数名の通学児童がいるが、歩道が整備されていない。	歩道の整備、カラー舗装等	県	R 6 年度に工事着手 幅員が狭くガードレールの設置が困難なため路肩部のカラー舗装で対応予定
3	京塚原線※新規	6 差路 ハローさつま近く	交差点が入り組んでおり、横断歩道があることを知らせる必要がある。	看板や交差点の枠の設置	町	3 方向の一旦停止線補修は上申中 路面痛みは路線全体の舗装やり直しの要望もあり検討中

【薩摩小学校(旧求名小)】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P 12）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	国道267号線求名町旧道	上中公民館前付近	制限速度30kmの始まりが学校に近い。また、道路幅員も狭い。側溝に蓋をすることができないか。	旧道入口（伊佐市方面）から制限速度30kmにしてみたい。 側溝は用水路として利用されており、蓋があることで取水や維持管理に支障をきたすため耕作者等と協議検討が必要	警察 町	経過観察

【薩摩小学校(旧永野小)】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P 12）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	県道牧園薩摩線	特産品販売所	販売所前の横断歩道が消えている。	横断歩道の修復	警察	横断歩道補修については上申中
2	県道牧園薩摩線	新無人販売所前 フレッシュくまだ400m程度	横断歩道が消えかかっている。	横断歩道の修復	警察	横断歩道補修については上申中

【薩摩小学校(旧中津川小)】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P 13）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	県道薩摩祁答院線	食彩みやわき前	交通量が多く危険である。	押しボタンの信号など設置することはできないか。	県警察	R5.3月に交通量調査実施。現在の交通量では信号の設置基準に満たないため経過観察。

【宮之城中学校】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P 14—P 16）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	国道328号線	屋地本町停留所付近 八坂神社前交差点	通学路が狭く、交通量も多いことから危険	道路幅員の拡幅 交差点の信号を押ボタン式から通常式に変更	町警察	R 2 年度にカラー舗装を施工済 交差点周辺の住宅等の取り壊しや高齢者集合施設の計画等もあることから状況を見て対応を検討していく 朝、一時的に混雑は認められるが、それ以外は混雑は認められず、現行の信号で問題ないと判断し経過観察
2	国道328号線	屋地本町交差点	出水方面から学校方向に右折する車両が多いため、朝夕の通行量が多い時間帯は渋滞が発生する。	右折車両のための右折矢印信号の設置	警察	要検討 （関係機関との協議）
3	県道398号線	矢野プロパン近く	水たまりを避けて、グレーチングにのり上げ、転倒する事故が発生	水が溜まらないように舗装してほしい	県	R 6 年度補修済
4	町道高校通り線	田原団地への入口付近	中学校生徒送迎の保護者と思われる車両のスピード出しすぎで危険	ハード整備が難しいなら、スピードを出さないような注意喚起ができないか	町	ソフト面の対策としてPTA等での注意喚起を行っていくことが望ましい